

南極を陸から空から楽しむ ウルトラマリン号利用

南極 上陸&遊覧飛行クルーズ 15日間

■旅行期間 2027年 2月27日(土) ~ 3月13日(土)

■旅行代金 お一人様 クルーズ船は相部屋利用でのお申込も承ります(ペランダスイートのみ)

船室詳細	相部屋(船室)	1人部屋(船室)
エクスプローラトリブル	26.5 m ² /3名部屋	3,180,000円 設定なし
エクスプローラスイート	26.5 m ² /2名部屋	3,480,000円 5,280,000円
バルコニースイート	21.5 m ² +バルコニー /2名部屋	3,780,000円 5,780,000円

世界の絶景と世界遺産を訪れる

世界探訪



©「クルーズライフ」



お申込みに関して【重要】

○旅行代金には羽田～ウシュアイアの航空運賃とクルーズ船の運賃、日程表記載の食事が含まれます

下記、燃油サーチャージや空港税等、海外旅行傷害保険、お飲み物代、船内チップなどは別途。

○弊社では予め船室のアロット(予約船室)を確保しておりますが(トリブルは除く)、クルーズ会社の都合で、長期間お申し込みが決まらない船室は返却、以後はお申込ごとに空室確認が必要となります。

南極クルーズは非常に人気が高く半年～1年前に予約で埋まる船室もございます。

弊社はクルーズ会社と 151日前までお取消料が発生しない特約(通常は 181日前)を

結んでおりますので、まずはご希望のクルーズ・船室の確保をお勧めします。

●別途、燃油サーチャージ(目安 112,350円)、現地空港税(目安 13,520円)

国際観光旅客税(1,000円)、羽田空港施設使用料(2,610円)、ウシュアイア港滞航料(目安 85,000円)

アメリカドルの変動により「ご旅行条件(要旨)」に記載した為替サーチャージ調整が発生します。

目安は 2026/1/1 現在です。各変更の場合がございます

●相部屋でのお申し込みを承ります。同室の方は同性の方になりますが、日本人以外の方と同室になることがあります(同室の方は現地到着後に判断します)。

●上級船室(デラックスバルコニースイート、テラススイート、オーナーズスイート等)はお問い合わせください。

●国際線のビジネスクラスはお問い合わせください。

ビジネスクラスの追加代金はお申込と合わせてのお支払いとなります。

また、お客様都合でのご参加取消の場合はツアーコンディションとは別にお取消料が発生します。

●歩行レベル：観光(上陸地では体力に合わせて散策をお楽しみください)

●利用国際線航空会社：トルコ航空、エミレーツ航空(日程表はトルコ航空利用の場合)

●最少催行人員：6名 ●食事：朝11食、昼9食、夕10食

●船内チップは 220 アメリカドル/人(目安)を現地でお支払下さい

●利用ホテル(シャワーのみの場合あり)

エア・ブエノスアイレス：エンペラドールホテル、インターモンチネンタル(スタンダードクラス)

●クルーズ船内はシャワーとなります

●添乗員兼ガイド 羽田集合・解散にて同行(予定 今長谷啓享 ブルーブラネットツアーアジア)

①南極の夏の終わりごろの設定。平均最低気温は+0~-10°C程度。

南極だから極寒というわけではありません。

②チンストラップ、そしてゼンツーペンギンたちが子育てもいよいよ終盤で、青年期まで成長した雛が海に入る準備に入った時期となります。

年によっては可愛いアデリーペンギンがまだ残っているかもしれません

③ウルトラマリン搭載のヘリコプターで南極半島の雪と氷の世界を空から遊覧飛行で楽しめます(クルーズ中に1回となります)。

④世界トップの南極クルーズ会社 クオーケスペディションのクルーズです。

⑤南極の旅には経験ある案内人が必須。南極上陸経験が

14回のネイチャーガイド兼カメラマンの今長谷(イマハセ)が日本から同行します。



南極上陸13回の今長谷同行

⑥ウルトラマリン号(13000トン)は2021年就航。極地クルーズの英知を結集した高級探検客船。ドレーク海峡の揺れにも強い構造です。

⑦南極上陸は一度に100人までという南極条約があります。設備自慢の大クルーズ船は交代制の長い下船順待ちがある上に上陸時間も限られ、はるばる訪れた南極で大変なフラストレーションになります。このツアーは定員172名というジャストサイズのクルーズ船利用により、上陸とボートクルーズに全員が同時に上陸し、南極の大自然へ。上陸時間もゆったり!

⑧防寒上着(パルカ)を進呈。普段、お使いの冬服で準備は十分です。

⑨お取消料の発生は個人申し込みや他社より30日前から150日前から!

	日程	
①	羽田空港 (22:50 発)	機中泊
②	イスタンブル ブエノスアイレス空港(22:25 着) ブエノスアイレス・ホテル(24:00 着) 専用車で市内のホテルへ。	ブエノスアイレス泊 (夕:X)
③	ブエノスアイレス・ホテル ブエノスアイレス空港 ウシュアイア空港 ウシュアイア市内…ウシュアイア港・集合場所 → 出港 クルーズ会社手配のクルーズ専用車でブエノスアイレス空港へ(クルーズ船メンバーとの混載) クルーズ会社のチャーター機にてウシュアイア着後、クルーズ会社の車でウシュアイア市内へ移動し、乗船時間まで自由行動 時間が十分あればツアーガイドが監獄跡などウシュアイア市内散策にご案内します(入場料は各自支払い)。 夕方前に徒歩で港近くに集合し、クルーズ会社の車でクルーズ船へ。 夕方 いよいよ出港します！チャールズ・ダーウィンが世界一周したビーグル号に因んで名づけられたビーグル水道を進みます。	船中泊 (朝:○、昼:X、夕:○)
④ ～ ⑤	<u>2日間で、ドレーク海峡を横断します。</u> 刻々と気象や海象が変わるドレーク海峡を通過します。 出港後、安全のためのガイダンスと船長によるウェルカムカクテルが開催されます(クルーズを通してフォーマルな服装は一切不要です)。 野生動物、探検の歴史などを学ぶ説明会(英語)が開かれます(午前・午後。一部を除いてご参加は自由です)。	船中泊 (朝:○、昼:○、夕:○)
⑥ ～ ⑩	<u>ついに南極大陸へ！サウスシェットランド諸島と南極半島観光を5日間楽しめます。</u> ●南極収束線(南極前線)を超えると暖流と寒流がぶつかる肥沃な海域が広がり、地理的にも生物学的にも南極地域に入ります。やがて南極大陸が見えてくると、ついにこの秘境へやってきた実感がわいてくるでしょう。一日平均2回の船外活動では島や大陸への上陸や、ゾディアックボートを使ったクルージングで入り組んだ氷河の湾部や氷山のひしめく水路などを探検する予定です。営巣地のおびただしい数のペンギンやヒョウアザラシ、ザトウクジラ、ミンククジラなどとの出会いをお楽しみください。 ●ウルトラマリン号搭載のヘリにて空からの南極半島の絶景を遊覧で楽しめます。見たこともないような巨大な氷河などが広がる南極らしい風景をお楽しみください(クルーズ中に皆様1回となります。) ●ゾディアックボートにはエクスペディションリーダーが乗船し、ボートを操縦しながら野生動物などの生態や南極の自然、探検の歴史などの説明(英語)をします。 ●南極半島には標高の高い山が多く最高地点は海拔2800mほどあります。オルネ湾に停泊する際は雪道を辿り360度、白銀のパノラマが広がるポイントへご案内します。また、この山の尾根はアゴヒゲペンギンの巨大な営巣地になっています。 ●ニコ・ハーバーではペンギンたちが氷河の裂け目で小砂利を巻き上げながら大騒ぎで小競り合いをしている様をご覧いただけるかもしれません。壮大な氷河が印象的で風光明媚なバラダイス湾や陥没した火山性カルデラの巨大湾部へと通じるデセブション島などを訪れる予定です。また、ポートロックロイのかつての英軍基地は今では博物館兼郵便局に生まれ変わっておりお土産の購入や絵葉書を郵送することもできます。パックアイス(流水)や氷山に阻まれなければ高くそびえる岩肌と氷河に囲まれた絶景のノイマイヤー海峡やルメール海峡の航行も予定しています(ポートロックロイは営業していない場合もございますが絵葉書の郵送は可能です)。 ●クルーズ船では「ポーラー・プランジ」と呼ばれる「南極海飛び込み大会」も予定されています。笑いあふれる楽しい参加型イベントをお楽しみください。予め安全ロープを取り付けて係員が安全に配慮して行われます。ご参加は自由ですが、一生の思い出に是非思い切ってご参加ください。参加される方は水着を予めご準備ください。 ●カヤックやパドリングエクスカーション、スタンドアップパドルなどのアドベンチャーオプションなどもご用意しております。 *出発前のお申し込みと書類への署名が必要です。ご参加いただける参加人数に限りがございます。ご了承ください。 *オプションへのご参加には日常会話以上の十分な英会話力がご参加の最低条件として確認が行われます。実地に先だって行われるオプション参加者の船内説明会の際に英語力が確認され、英語力不足と判断された場合の参加は断られるうえ、ご返金も行われません。 ※訪問地は天候や流水などの自然条件に沿ってクルーズ船のキャブテンとエクスペディションリーダーにより決定されます。 ※気象条件などによりヘリによる遊覧飛行が実施できない場合があります(返金などの対象外となります)。予めご了承ください)	船中泊 (朝:○、昼:○、夕:○)
⑪ ～ ⑫	<u>南極大陸に別れを告げ、再びウシュアイアに向けて進路を取り、2日間でドレーク海峡を横断します。</u> 往路同様に船内では動物たちや南極条約の歴史などの説明会(英語)が開催されます。 最後のプレゼンテーションではご乗船された方々に投稿頂いた写真などを題材にしたビデオショーも開催され、傑作に感心したり、爆笑の渦に包まれたりして、この探検旅行を振り返ります。	船中泊 (朝:○、昼:○、夕:○)
⑬	ウシュアイア港(08:00 頃) ウシュアイア空港 ブエノスアイレス空港・(空港移動の場合あり)・ブエノスアイレス空港(23:55 発)	機中泊 (朝:○、昼:X、夕:X)
⑭	イスタンブル	機中泊
⑮	羽田空港(19:45 着)	

移動 : 飛行機 : 専用車、: クルーズ会社手配(混載)車

ブエノスアイレスには空港が2か所あります(エセイサ空港とアエロバルケ空港)。

国際線はエセイサ空港発着ですが、ブエノスアイレス～ウシュアイア往復の国内線はエセイサ空港、またはアエロバルケ空港利用のいずれかとなります。
国際線のスケジュールは暫定です。大きく変更になる場合がございます。ご自身で手配される際は最終の案内までお待ちください

南極Q & A

危険性について

南極への旅と聞くと大変な危険を伴う探検のようなイメージですが、経験豊富な真のプロスタッフがお世話・ご案内するこのクルーズには特別な危険はございません。プロが常に気を配って案内するという意味では一般的の旅よりも安全とさえ言われるほどです。

服装について

日本の冬に外出する服装でかまいません。現地でフリースと雨具を兼ねたパルカというジャケットが提供され、長靴も貸し出されます。ズボンは撥水性のある暖かいものをご準備ください。お持ちで無ければ厚めのズボンに雨具(ビニール不可)を重ねても大丈夫です。その他、手袋や靴下は午前・午後の上陸に備えて2組、耳あて付きの帽子は厚めの物をご用意ください。出発前にお送りする準備品リストに沿ってご準備いただければ安心です。

主な南極上陸準備品

暖かい帽子、耳あて、ネックウォーマー、サングラス、リュックサック、セーターやフリース、耐水性のズボン(オーバーズボン、または暖かいズボン & 雨具)、手袋(厚め 2組以上)。撥水性のある手袋との重ね着推奨)



参加者について

10歳代~80歳代の方が参加されています。船は野生動物などの観察ポイントに上陸しますから、長い距離を歩くこともなく特別な体力は必要ありません。船旅や上陸ボートの乗り降り、自然観察などに支障なくご参加頂ける方ならどなたでもご参加ください。

船は揺れますか

ドレーク海峡は荒れるイメージがありますが、穏やかな日もあります。いずれにしても天候を予想することは容易ではありません。天候が悪い場合は船室のベッドで過ごされることをお勧めします。船酔いに弱い方は乗船日の昼食後に酔い止めのお薬を服用してください。酔い止めのお薬は日本のものを準備されることをお勧めします。ウルトラマリン号は最新の安定装置がついており、これまでの船より大幅に揺れが改善されています。

上陸と動物たちについて

天候にもよりますが通常は午前・午後の2回、4日間の南極滞在中に6~8回の上陸を予定しています。アデリーペンギン、ゼンツーペンギン、ヒゲペンギン、ミナミゾウアザラシ、カニクイアザラシ、ナンキョクオットセイなどの出会いに期待しましょう。

気温について

夏に訪れますから通常は-5°C~+5°Cです。今回訪れる南極半島は南極では最も温暖な地域・西南極エリアにあって、南極のバナナと呼ばれます。半島の形と温暖な気候からイメージされた名前です。我々が持つ厳しい寒さの南極は実は東南極と呼ばれる地域で昭和基地などが東南極です。西南極はあたたかいからこそ多くの動物たちとの出会いが期待できるわけです。船室などはもちろん快適な温度が保たれています。

お申込みに関して【必ずお読みください！】

- ◎南極上陸には外務省などの許可が必要です。こちらからお送りする必要書類にご記入後にご返送いただきます(出発の3ヶ月ほど前)。
- ◎相部屋希望のお一人参加でのお申込みも承ります。同室になる方はお申し込み順で可能な限り弊社ツアー内を目指しますが、順番・相部屋希望の人数により日本人以外の方との同室の場合もございます。
- ◎エアポートのホテルはクルーズ船と同じ部屋割りとなります
- ご予約には日本帰国時6ヶ月以上有効なパスポート、お申込金は旅行代金の20%になります。
お申込金はお申し込みと同時にご請求させて頂き、ご入金の確認をもって旅行契約の成立となります。
- フライ＆クルーズ旅行に適用される取消条件となります。お申し込みの際は海外旅行キャンセル保証付きの海外旅行保険の加入をお勧めします。

取消日(旅行開始の前日起算)	151日前まで	150~121日前	120日前~91日前	90日前~出発以降・無連絡・不参加
取消料(旅行代金に対して)	無料	50%	75%	100%

- 海外旅行保険について(ツアーお申し込みの方には弊社より海外旅行保険のご案内を差し上げます)
遠隔地のため怪我や病気で緊急搬送が必要となった場合、高額の費用が発生します。治療・救援費用が3000万円以上の海外旅行保険へのご加入がご参加条件となります。クレジットカード付帯保険は内容によらず該当とみなされません。

ご旅行条件(要旨) 詳細はお申し込み後にお渡しする旅行条件書(全文)を必ずお読みください。

この旅行は、神戸新聞興産株式会社(以下当社と呼びます)が手配する旅行であり、参加されるお客様は当社の受託型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結されることになります。旅行契約の内容・条件は、本旅行条件書によるほか、別途お渡しする最終旅行日程表及び当社旅行業約款によります。	●取消料(取消条件は上記フライ＆クルーズ旅行に適用される取消条件となります) お申込みのうち、お客様の都合によりお取消になる場合、おひとり様につき次の取消料を申し受けます。※各社の責任とならないローン、渡航手続きの事由によるお取消の場合も下記取消料をいただきます。
区分	申込金(おひとり様) 全てのお部屋 旅行代金の20%

電話等の通信手段による旅行契約の予約の申し込みを受け付けています。この場合、予約の時点では予約は確定しておらず弊社が予約の承認の旨を通知し申込書と期限内に申込金を提出していただきます。この期間内に提出されないときは、予約はなかったものとして取り扱います。また、旅行代金は当社が指定する期日(目安:出発日の120日前)までにお支払いいただきます。

旅行契約の解除期日	取消料(おひとり様)
(1)旅行開始日の前日より起算してさかのぼって150日目にあたる日以降~91日目にあたる日まで	旅行代金の50%
(2)旅行開始日の前日より起算してさかのぼって90日目にあたる日以降~61日目にあたる日まで	旅行代金の75%
(3)旅行開始日の前日より起算してさかのぼって60日目にあたる日以降~当日まで、出発後及び無連絡不参加	旅行代金の100%

個人情報の取扱いについて

神戸新聞興産株式会社(以下当社と呼びます)は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡のため運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただくほか、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします。

当社が取り扱うサービス・商品に関する情報をお客様に提供させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は、お申込みの際にお申し出ください。

お買い物についてのご注意	●お買い物に際しましては、お客様ご自身の責任でご購入ください。●各社では、商品の交換や返品等のお手伝いはいたしませんので、トラブルが生じないようご自身の確認及びシートの受け取等は必ずお客様ご自身で行ってください。●免税扱いに戻しの手続きは、その手続きをお土産店・空港等でご確認のうえ、購入品を必ず手元にご用意いただき、お客様ご自身で行ってください。●ワントップ券や国内諸法令により日本への持ち込みが禁止されている品物がありますので、購入にはご注意願います。
--------------	--

- 基準日 このご旅行は2026年1月1日を基準としております。

- 旅行代金は2026年1月1日現在有効な航空運賃、クルーズ代金およびアメリカドルの為替レートにて算出しております。

出発180日前のアメリカドル・為替レート(TTS)により旅行代金は為替サーチャージ調整を行います。ご了承ください。

為替サーチャージ

エクスプローラトリップ/スイート、パルコニースイート	1名部屋の場合
145円~150円/\$ -80,000円(以後5円毎 -80,000円)	145円~150円/\$ -130,000円(以後5円毎 -130,000円)
150円~160円/\$ 0円 為替サーチャージ調整なし	150円~160円/\$ 0円 為替サーチャージ調整なし
160円~165円/\$ +80,000円(以後5円毎 +80,000円)	160円~165円/\$ +130,000円(以後5円毎 +130,000円)

重要

- 世界探訪ツアー企画＆現地同行・お問い合わせ・お申込み 《受託販売》

福岡県知事登録旅行業第3-771 全国旅行業協会(ANTA)正会員

ブループラネットツアー 【株式会社ブループラネット】

〒810-0062 福岡市中央区荒戸3丁目4-78-305 総合旅行業務取扱管理者 今長谷啓享

TEL 092-406-6950 E-mail imahase@a-tabito.jp 担当:今長谷(いまはせ)

《博多駅前オフィス》TEL 090-2851-0085 E-mail taira@a-tabito.jp 担当:平良(たいら)

- 旅行企画・実施 《旅行主催》

神戸新聞興産株式会社

神戸新聞新冒險旅行社

観光庁長官登録旅行業第1084号 日本旅行業協会正会員

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目5-7

神戸情報文化ビル

電話 078-362-7174

総合旅行業取扱管理者/山田陽介